

## 会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和7年度第3回宮古市健康づくり推進協議会を次のとおり開催しました。

令和8年3月11日

宮古市健康づくり推進協議会

1 開催日時

令和8年2月26日（木） 午後6時30分～午後7時45分

2 開催場所

宮古保健センター1階大会議室

3 議題

- (1) 宮古市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について
- (2) 令和7年度宮古市健康づくり事業実績について
- (3) 令和8年度宮古市健康づくり事業計画（案）について
- (4) 健康診査等に係る受診者徴収金額の改定について
- (5) その他

4 会議の概要

別添のとおり

5 問い合わせ先

保健福祉部健康課地域保健医療係 電話 0193-64-0111

## 令和7年度第3回宮古市健康づくり推進協議会

### 1 出席者（13名）

奥 達也 委員、道又 俊 委員、鈴木 昌代 委員、  
杉江 琢美 委員（代理：宮古保健所千田技術主幹兼保健課長）、  
佐藤 一 委員、佐藤 恭子 委員、畠山 りか 委員、山根 正敬 委員、  
橋本 正吉 委員、久保 純子 委員、前川 登代美 委員、  
佐々木 幸子 委員、小野寺 牧子 委員

### 2 欠席者（4名）

福德 潤 委員、吉田 友太 委員、安田 かおり 委員、柳瀬 静子 委員

### 3 事務局出席者（9名）

保健福祉部長 三田地 環、保健医療推進監 菊池 廣、  
健康課長 大越 公、副主幹兼健康増進係長 佐々木 直美、  
副主幹兼生活習慣病指導係長 中西 由美子、地域保健医療係長 畑中 真貴恵、  
新里保健センター所長兼川井保健センター所長 北館 里美、  
こども家庭センター所長 大向 守、副主幹兼母子保健係長 沢田 祐理子

### 4 傍聴者

なし

### 5 議事等

- (1) 宮古市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について  
事務局より説明、審議を行った。事務局案のとおり承認された。
- (2) 令和7年度宮古市健康づくり事業実績について  
事務局より説明、審議を行った。事務局案のとおり承認された。
- (3) 令和8年度宮古市健康づくり事業計画（案）について  
事務局より説明、審議を行った。事務局案のとおり承認された。
- (4) 健康診査等に係る受診者徴収金額の改定について  
事務局より報告し、了承された。
- (5) その他  
なし

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【議題(2) 令和7年度宮古市健康づくり事業実績について】</p> <p>(委員)            医師等養成事業について            医師の貸付人数が、毎年1人になっている。これは同じ人が計上されているのか。それとも、新規の方が毎年1人いるのか。</p> <p>(委員)            自殺対策計画について            ゲートキーパーの養成数は、今までの累計で何人になるか。</p> <p>(委員)            ゲートキーパーの方たちは、それぞれ組織としてどういう活動をされているのか。</p> <p>(委員)            課題を共有したり、組織を作って情報交換したりしないと、活動を頑張っていけないのではないか。</p>	<p>(事務局)            同一の方である。</p> <p>(事務局)            毎年度、市民100人、市職員40人の目標を掲げ、平成30年度から実施している。それ以前の平成28、29年度は、ゲートキーパーという名前ではないが、同様の事業を実施していた。平成28年度から令和7年12月末までで、1,350人に養成講座を受講していただいている。</p> <p>(事務局)            ゲートキーパーは、特別な資格ではなく、悩んでいる人に気付き、話を聴いて、寄り添い、支援につなげる人を増やしていく取組みである。組織で活動しているというものではない。</p> <p>(事務局)            それぞれ身近な地域において、誰もがゲートキーパーになってほしいという思いで、みなさんの理解を深め、広めるという形で取り組んでいる。いただいた意見も含め、今後の事業の参考としたい。</p>

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【議題(3) 令和8年度宮古市健康づくり事業計画(案)について</p> <p>(委員)            &lt;予防接種事業&gt;高齢者対象インフルエンザについて            先ほどの事業実績で、令和6年度は対象者が18,530人とのことだが、これは65歳以上の人数か。コロナも令和6年度接種率が14.6%とのことなので低いが、どの程度周知しているのか。対象者に対しての接種の周知は、保健推進委員が大きな力になると思うが、そのあたりの取組みはいかがか。</p> <p>(委員)            接種して欲しい方々への周知について、保健推進委員は住民と直接接触する機会が多いと思うが、そういう方々には要請はしていないのか。</p>	<p>(事務局)            インフルエンザの予防接種については、対象者は65歳以上である。令和5年度は接種率が53.3%、令和6年度は50.4%と、対象者の半数が市の助成を受けて予防接種を受けている。コロナの予防接種についても、65歳以上の方を対象に助成を行っている。令和6年度の実績は14.6%と、県内の平均より接種率は低い。沿岸の市町村は接種率が低い傾向にある。今年度については、1月末で接種の助成が終了し、まだ集計はできていないが、中間の数値を見るとやはり平均よりは低い状況である。市としては、令和8年度も引き続き費用助成を実施し、できるだけ多くの方に接種してもらおうよう、周知を行っていく。</p> <p>(事務局)            現在のところ、保健推進委員には要請はしていない。できるだけ多くの方に周知できるように、今後方法について検討していく。</p>